

令和6年度第1回池田市まち・ひと・しごと創生に関する懇談会
(議事要旨)

日時 令和6年7月23日(火) 16時00分～17時20分

場所 池田市役所3階議会会議室

出席者

学校法人石橋文化学園石橋文化幼稚園 副園長	今川 恵美子
ソフトバンク株式会社 CSR本部 地域CSR統括部関東・中部・関西地域CSR部担当部長	門屋 正三
特定非営利活動法人いけだエコスタッフ 理事長	庄田 佳保里
池田市長	瀧澤 智子
池田商工会議所 課長代理	多田 幸希
株式会社時事通信社大阪支社 支社長	田畑 裕
大阪大学共創機構産学官連携オフィス 特任学術政策研究員	中村 昌平
ダイハツ労働組合 組織局 部長	真崎 義隆
社会福祉法人池田市 社会福祉協議会 事務局長	茂籠 知美

※ 池田泉州銀行は当日ご欠席。

(五十音順・敬称略)

事務局

総合政策部 部長	水越 英樹
総合政策部 次長兼政策企画課長	森本 正義
総合政策部政策企画課 副主幹	小松 健太
総合政策部政策企画課 主事	安田 花

議 事

(1) 開 会

(2) 池田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定に向けた方向性及び改定骨子案について事務局から説明を行い、出席者から次のような意見が述べられた。

〈出席者〉

- ・池田には魅力的な子育て環境があり、進学や就職を経て一度転出して戻られる方が周囲でも比較的多いように感じるが、市民以外には魅力があまり知られていないように感じる。
- ・自分の力で解決できる、家族や友達などの助けがある人にとって池田は住みやすいまちだが、自分の力では解決できない課題を抱える人には解決の選択肢が少ない。
- ・第3期総合戦略骨子案にある4つの施策が実現すれば、生活に困難を抱えることを未然に防ぎ、困難を抱えていても、解決の選択肢が増えることにもつながり、居住地として池田を選ぶのではないか。
- ・困難を抱える人の特徴として、必要な情報や支援へのアクセスが非常に弱い傾向がある。通常の情報提供や相談窓口の設置に加え、アウトリーチや伴走支援などに繋ぐ体制の構築を検討してほしい。それでも問題が深刻化する人には、セーフティーネットも併せて整備していくことで、真の住みよい持続可能な池田のまちを実現できると思う。

〈出席者〉

- ・子育てを考える方が希望を持てるような取組は大事である。特に妊娠・出産で困っている方は多く、手厚い支援が必要。このような課題に対する取組に注力し、窓口を整備するなど相談しやすい環境づくりが重要であると思料。
- ・一企業としては、カーボンニュートラルやデジタル化推進の必要性についても賛同するところで、池田市をより良くする取組に協力していきたい。
- ・池田市を盛り上げるには、観光にもより注力しなければならない。多くの外国人観光客がカップヌードルミュージアムを訪れているが、さらに多くの観光客を呼び込めるまちづくりに注力すべきであると思料。現在改修工事中の五月山動物園方面へもつながる、池田市の観光ルートのマニュアル作成など更なるPRを進めていただきたい。

〈出席者〉

- ・「これからの時代の『しごと』をささえる」については、本学においても本学発ベンチャーを支援する取組を進めているところ。近隣では箕面市と連携協定を結び、企業の行先について便宜を図っていただいているので、池田市においても密接に関わる流れが望ましい。ベンチャー企業は成長すると市外または府外へ出ていくという課題がある。本質的には、DXが進む時代

にベンチャー企業が都心部へ進出するメリットは少ないはず。中長期的な支援をすることで、第二、第三のダイハツとなる企業が生まれる取組に向けて連携していただきたい。

- ・本学へは、学部と大学院を合わせて毎年6000人以上の学生が入学し、そのうち5～6割程度の学生が一人暮らしを始める。その際に特別な理由なく住居を決めている学生は少ないため、ここに対して呼び込むアプローチが出来るかと効果的ではないか。また、本学の卒業生の多くが上京するが、関西に残る卒業生の基盤を池田市に置いてもらえるようアクションを起こし、魅力を伝えられれば効果は大きいと史料。
- ・「多様な主体との連携」については、本学産学官連携オフィスにおいて企業や自治体と連携し、大学としてもナレッジの部分で貢献したい。

〈出席者〉

- ・市内で家庭をもつ方への定住施策として、医療費助成等子育て世帯への経済的な支援を続けており、また、全国的に見ても新しい取組である卵子凍結費用の助成事業は評価できるもの。今後さらに親子が集う場の創出や確保などの支援を積極的に取り組んでほしい。
- ・北大阪急行の延伸に伴い、近隣市である池田市の自然の豊かさや文化などのポテンシャルをさらにアピールしていただきたい。
- ・「しごと」の部分については、これから高齢化社会を迎えるにあたり、福祉に注力したものを育て、支え、発展させられるような取組があればよい。
- ・デジタルに関しては、職員がクリエイティブな仕事を進められるようなチャンスの多い職場づくりに積極的に取り組んでいただきたい。

〈出席者〉

- ・他地域の商工会議所に比べ、創業支援に注力しており、定期的で開催している創業スクールの利用者は年々増えている傾向。昨年は150人以上の創業支援を実施しており、起業・創業への関心の高まりを感じる。特に女性の参加率が高く7割以上である。結婚・妊娠・出産・子育てなどライフステージの変化に伴い、都心部へ通勤していた共働き世帯の方が、新しい仕事を始めることにより育児との両立をめざすことに意識を向けられるケースが増えている。
- ・起業・創業者が事業所の場所を考える際、池田市を選んでいただけるような取組が必要。最近では、バーチャルオフィス¹に関する相談がある。大阪市内にはバーチャルオフィスがあり、池田で商売をしているにも関わらず、大阪市内に事業所の住所が置かれているケースも増えている。登記や荷物の転送などサービスの課題はあるが、市民だけでなく市外の人も池田市内にオフィスを持つことができれば、更なる創業支援につながると史料。
- ・コロナ禍が明け、飲食店を始めたい方が増えている。今すぐ店舗を持ちたい方やシェアキッチン

¹ バーチャルオフィス：実際には入居せず、住所や電話番号のみを借りるオフィス。作業スペースを提供するレンタルオフィスとは異なる。

ンから少しずつ規模を広げたい方もいる。池田では、民間でもシェアキッチンなどを運営されている方はいないので、このようなニーズを拾えると魅力が増すのではないか。

- ・相談・支援から実際に起業まで至る方は全体の1～2割程度である。これまでは創業目前の方をターゲットにしたセミナーなどを多く実施していたため、支援の裾野を広げることで全体の割合は減ったが、ネットワークをつなげる役割も担えていると感じる。

〈出席者〉

- ・戦略改定によりカーボンニュートラル施策が位置づけられることは評価。カーボンニュートラルと同様に、生物多様性の保全についてもまちの魅力をより高める重要な視点であると感じる。第7次池田市総合計画の策定の際に実施された市民意識調査・中学生アンケート調査において、いずれも「自然環境がよい」が池田市の魅力の上位項目となっている。新しいものを作り出す以上に、従来からあるものを保全して、より豊かにすることに注力することも考えるべきである。
- ・「まち・ひと・しごと」は人口中心の戦略であるが、自然環境は精神衛生に影響するうえ、池田市は仕事としての農業も少なからず残っている。都心部で勤務していた方が田舎に移住する働き方もあり、自然の豊かさが魅力の池田市において、生物多様性の保全が経済活動の活性化にもつながると思料。
- ・近年は平均気温の低い涼しいまちが人気であり、夏場の3か月間だけ避暑地に移住する暮らし方もあるようだ。カーボンニュートラルを推進する中で、涼しさを実現していくのも魅力創出につながるのではないかと考える。また、デジタル技術の活用には必ずエネルギーが付随するため、そのエネルギーの生み出し方はカーボンニュートラルの推進や生物多様性を妨げないものであるか、施策の計画立案の検討材料としていただきたい。
- ・エネルギーの地産地消については、当団体でも再生可能エネルギーの中で街中での導入ポテンシャルが高い太陽光パネルの導入や細河地域の水路を使った小水力発電の試験導入も行っている。市には、このような取組にもチャレンジしやすい環境をつくり、寛容に受け入れていただきたい。新たな仕事の創出や研究機関を置きやすい土壌が生まれ、それに付随して仕事も生まれていくものと思料。
- ・地域で活動している人が多く、地域で感じた課題を自分たちで解決しようとする活気も魅力の一つである。しかし、個人や団体の活動をつなげる点では弱いため、課題に向き合う方は一定数いても、団体同士のまとまりが足りないと感じる。コントロールできれば、ボランティアで始めたことが仕事になり、従事する人同士の輪が広がることで、持続可能な働き方や地域の課題解決にも繋がると思料。大学生をはじめとする若年層でも熱心にボランティア活動に取り組む方は多いが、大多数は一般企業へ就職してしまう現状がある。
- ・防災やカーボンニュートラルにつながることだが、農業の支援をより充実させる必要がある。自治体として、農家に対する支援を手厚くし、食料を作り出す根幹を支えることで、仕事やまちづくりに影響する。災害時にも強いまちとなるよう、施策を充実させていただきたい。

〈出席者〉

- ・五月山動物園のリニューアルについては、デジタル実装をすることで、従来の動物園に新たな魅力を創出できれば良いと思料。ウォンバットはファンが全国に1万人近くいると言われており、ウォンバットの魅力を取り入れ、デジタルを活用した名誉市民権やデジタル住民票などを発行することで、関係人口の増加に資するアイデアはいかがか。
- ・カーボンニュートラルについては、かなり根気強く向き合う必要がある。当社のAIデータセンターを何機か稼働させると、当社で使用する電力量の2、3倍がかかるとの試算が出ているが、当社としては2030年にカーボンニュートラルを発表しており、事業を発展させつつカーボンニュートラルを進めなければならない。都心部から離れたところにある水力発電所や太陽光発電施設を配置し、電力の生産場所付近にデータセンターを分散配置している。郊外にある池田市も地の利を活かすことができれば良いのではないかと思料。
- ・企業版ふるさと納税については、近隣市では1億円の納税があり、駅前商業施設の改修に使われると聞き及び。他団体の事例を材料に、寄付の募り方を研究してはいかがか。
- ・大学生の呼び込みについては、学生にとっては、池田市に居住を決めれば市役所で日用品をもらえるだけでも市の温かさを感じるのではないかと考える。
- ・池田は生まれ育った人が帰ってくる愛着があるまちとして素晴らしいが、日本全体として考えた際、これからも競争力を維持するには、世界的に活躍できる子どもを池田で育てることも一つである。そこから池田を知って日本に来られた方を居住者として呼び込み、さらに市内小中学校の多様化が進むことで、子ども時代から国際色を養えることも考えられる。
- ・大学誘致については、無理に大学を考えるのではなく、徳島にある神山まるごと高専²のような、私立の高専を考えれば、大学より珍しく人を呼び込む材料になると思う。
- ・都市近郊で農業を進めるには平面では限界がある。例えばオランダのような縦型（ビル型）の農業の特区というアイデアもある。階数分の作物ができ、災害にも強く、商業地に近いため新鮮なうちに出荷できるので、検討してはどうか。

〈出席者〉

- ・住んだことのある者にとっては、自然が豊かで住みやすいが、市外の方の目に留まるような情報発信が欲しい。4つの施策の方向性はこれでよいと思うが、どのような具体的な施策・事業を設定するかが重要だと思料。誰をターゲットにして、何を伝えるのか、どこにポイントを置くのか、積極的に発信する必要がある。池田は昔、猪名川の伏流水を使ったお酒が有名だった。今では少なくなってしまったが、そのような特産品が十分にPRされていないのでは。ウォンバットやカップヌードルミュージアムだけでなく、若年層が訪れたい、楽しみたいと感じる多

² 神山まるごと高専：2023年4月徳島県神山町に開校した私立高等専門学校。
デザインとテクノロジー、起業家精神を学ぶ独自カリキュラムで注目を集める。

- くの魅力的な企画をPRできれば、働き手や学生の定着にもつながるのではないかと考える。
- ・池田はコミュニティも活発であるが、高齢化が進んでおり、若い方を定着させるべく、体系化できるような仕組みを整える必要がある。コミュニティに入り切れていない家庭が埋もれている場合もあるのではないか。こども園、保育所に通っていても、ファミリーサポートなどと繋がっていない家庭もある。
 - ・「働きながら子育てしやすい環境づくり」については、どのような環境づくりを進めるのか。今、市内のこども園や保育所で待機児童ゼロを維持できているが、その子どもが小学校に通い始めると、それまでは午前7時から預けられたが、小学校は午前8時頃になるため、特に女性の働き方を変える必要が余儀なくされるようなことを聞く。近隣市では、午前7時から市内小学校の校門を開放し、警備員を配置し、見守りを行っているが安全面など留意すべき点は少ない。学校に負担をかけない解決方法はないか検討が必要。例えば、7時頃から早朝預かりを行っている私学の幼稚園等の空いている部屋を有効活用できないか考えたが、配置基準などの制約や補助金の申請が難しいと聞き及び。行政が主体となり、より柔軟に支援員の配置や私学の空きスペース活用など、幼小の連携がより深まるような近隣市ではないようなアイデアを検討されたい。
 - ・相談窓口については、保護者がスマートフォンから一括で話を聞いてもらえるようなシステムが市独自に作られると簡単で気楽に相談しやすくなるのではないかと感じる。
 - ・五月山は表が注目されがちであるが、個人的には細河地域から見る裏の五月山が四季折々の移り変わりがあり美しいと感じる。自然豊かな細河地域も共に打ち出してほしい。農業や名産地とされている植木産業の魅力などを発信してPRしていただきたいと思う。

(3) その他

本日の懇談を踏まえつつ、骨子の調整・決定を行う旨、また、戦略本体の案を作成し、改めて懇談会を開催し意見聴取する旨について事務局から連絡。

(4) 閉会